

1 事業名 第34回さんべ祭

2 趣旨

三瓶山周辺地域の活性化を図るため、三瓶山北の原地区5施設[国立三瓶青少年交流の家、島根県立三瓶自然館サヒメル、三瓶こもれびの広場木工館、大田市山村留学センター、こもれび館（SANBE BURGER）]が軸となり、地域の人々と密接な連携のもと事業を展開する。また、事業を通してテーマ「三瓶を満喫“自然”と“笑顔”でつながる感動体験」の具現化を図る。



3 主催・共催・後援

主催 第34回さんべ祭実行委員会(事務局：国立三瓶青少年交流の家内)

共催 国立三瓶青少年交流の家、島根県立三瓶自然館サヒメル、三瓶こもれびの広場木工館、大田市山村留学センター、こもれび館（SANBE BURGER）

後援 大田市、出雲市、雲南市、江津市、飯南町、川本町、美郷町、大田市教育委員会、出雲市教育委員会、雲南市教育委員会、江津市教育委員会、飯南町教育委員会、川本町教育委員会、美郷町教育委員会、朝日新聞松江総局、山陰中央新報社、中国新聞社、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、NHK松江放送局、山陰中央テレビジョン、BSS 山陰放送、日本海テレビ、エフエム山陰、島根日日新聞社、石見銀山テレビ

4 期日

平成24年10月27日(土)～10月28日(日)[第4土・日曜日実施]

5 参加者

宿泊者 30名 日帰り利用者 3,504名(1,930名/27日、1,574名/28日)

6 実務担当者会

国立三瓶青少年交流の家、島根県立三瓶自然館サヒメル、三瓶こもれびの広場木工館のそれぞれの担当者で、企画と運営について確認した。

コンセプト	「体験活動を中心とした施設の企画や5施設の合同企画を考えると共に、国立公園内で実施する企画として、環境に配慮した取組とする。」 ・参加者に、5施設共通のねらい（三瓶を舞台にした体験活動の提供、三瓶の自然発見）である体験活動を提供し、三瓶の良さを実感してもらうことでリピーターの発掘・確保に繋げる。 ・地域と連携したり、新しい人・モノを開拓したりしながら「体験・ステージ」を充実させることで、地域と施設の活性化、ネットワーク化に繋げる。 ・国立公園内の施設として、来場者に環境保全について意識してもらうために、ごみの持ち帰りをお願いしたり、ポスター・チラシに、マイはし・マイカップ・マイバッグの持参を呼びかけたりして、環境に配慮した取り組みを行う。
テーマ	【三瓶を満喫“自然”と“笑顔”でつながる感動体験】

7 事業の内容

主な内容

国立三瓶青少年交流の家 会場	ステージ企画 (9 団体)	いそたけ保育園鼓笛隊、北三瓶っ子太鼓クラブ(山村留学センター)、こぼと保育園演技、島根県立大田高校・邇摩高校吹奏楽部演奏、大田市立大田小学校ファンファーレバンド、リトル・TOYBOX、ラウンドダンス・チェリー、大畑茂樹グループ with Bella Voce、亀の子
	さんべ夢ステージ (大学生ボランティアによる企画) (5 企画)	○さんべで秋染め：草木染めでオリジナルハンカチなどを作ろう！ ○暴れまわれ！さんべワイワイ広場：間違い探しなどに挑戦！ ○ステージ：「絆・繋がる・結び合う」を通して絆の大切さを訴える！ ○島根っ子クイズ：ウォークラリー形式のクイズに挑戦！ ○みんなでかつごう！さんべのみこし：みこしを担いで盛り上がりよう！
	物産・工芸品展	さんべ大鍋無料提供、しまねの物産・工芸品販売、フリーマーケット
	体験活動てんこもり (8 企画)	交流の家プログラム体験ブース、ぐるぐるアート、大田森林事務所ブースなど
	子ども体験遊びリンピック	バランス感覚を磨け！片足立ち大会、ちぎってのぼして紙ちぎり大会、なかよしふりふり大会、風船ラリー、プラコップつみ
	作品等展示 (14 団体)	木工館展示・販売、志学折り紙友の会「折り紙展」、大田市特別教育支援部会「なかよし学級作品展」、こぼと保育園「園児作品展」、小さな自然館「石の展示・販売」、大田高校美術部作品展、亀の子作品展など
	お楽しみ企画	スタンプラリー、映画上映
	環境配慮	マイカップ・マイはし・マイバッグ持参広報、ゴミの持ち帰り運動
	共催施設会場	サヒメル会場
木工館会場		工作体験コーナー、クライミングボードで展望デッキへ登ろう！など
山村留学センター		こんな体験したことある？「薪割り体験」に挑戦しよう！など
さんべバーガー		お楽しみくじで、素敵な商品があたる！



「子ども体験遊びリンピック」での親子で行った「風船ラリー」



教育事業「さんべ夢ステージ」参加者による劇「絆・繋がる・結び合う」を通して絆の大切さを訴えた



ダンスクラブによる小学生のダンスは大勢の観客に大盛況

(担当 小西 勝典)